

スケアード・ストレートによる自転車安全教室を市立中学校で実施

～プロのスタントマンが交通事故をリアルに実演します～

令和6年(2024年)10月23日(水)

箕面市では、平成22年に自転車利用中の中学生が死亡した事故を教訓に、自転車事故防止のため、平成24年度からスケアード・ストレート※による自転車安全教室を毎年実施しています。今年度は、10月29日(火曜日)に市立中学校2校で実施します。

スケアード・ストレートでは、プロのスタントマンが交通事故をリアルに再現することで、事故の「怖さ」を体感し、交通ルールを守ることの大切さや自転車利用時における無謀運転の危険性について学ぶことができます。

今回の自転車安全教室に加え、警察と連携して、生徒の通学時などのヘルメット着用指導を市立中学校に義務づけるほか、危険な運転をしている自転車利用者への指導・警告を行うなど、学校や家庭に自転車安全教育の徹底を促しています。

※スケアード・ストレートとは、怖い思いやヒヤッとする体験を通して、危険な行為を自主的に行わないようにする教育技法です。

1. 概要

箕面市では、平成22年に自転車利用中の中学生が死亡した事故を教訓に、多発・重大化する自転車事故防止のため、平成24年度から教育効果の高いスケアード・ストレートによる自転車安全教室を毎年実施しています。

市立中学校の生徒が在学中に必ず1回参加できるよう、3年間にわたって市立中学校全8校を巡回実施しており、今年度は10月29日(火曜日)に市立第三中学校及び第四中学校の2校で実施します。

スケアード・ストレートによる自転車安全教室では、プロのスタントマンが交通事故をリアルに再現することで、生徒が事故の「怖さ」を体感し、交通ルールを守ることの大切さや自転車利用時における無謀運転の危険性を学ぶことができます。

今年度は、生徒だけではなく保護者のかたにも参加していただき、学校や家庭を含め地域全体で交通安全の意識が高まるよう取り組んでいます。



自動車と自転車の衝突事故の実演



自転車同士の正面衝突事故の実演

2. 実施日時・場所

令和6年10月29日(火曜日)

- ・ 箕面市立第三中学校(運動場) 午前 10時40分～午前 11時25分
- ・ 箕面市立第四中学校(運動場) 午後 1時55分～午後 2時40分

※授業の一環として実施します。なお、中学校運動場の状況により内容が一部変更になることがあります。

3. 実施内容

- (1) 自動車が時速40キロメートルで自転車へ衝突する事故
- (2) 自転車の交通ルール違反
- (3) 自転車通行可能な歩道での事故
- (4) 見通しの悪い交差点での事故
- (5) 横断歩道での事故
- (6) 自転車のルール違反による事故
- (7) 自動車のドア解放による事故
- (8) 大型車による左折巻き込み事故
- (9) 大型車による死角事故

4. 箕面市の自転車安全対策

- ・ 箕面市では、「自転車事故ゼロ」をめざし、平成27年1月1日より「箕面市自転車安全利用条例」を施行しています。警察と連携して、危険な運転をしている自転車利用者へ指導や警告を行うなど、自転車安全教育の徹底を促しています。
- ・ 今回のスケアード・ストレートによる自転車安全教室に加え、小学校での自転車教室や、幼稚園児の保護者に対し、自転車の安全な乗り方について警察官が指導をするなど、各年代に合わせた交通安全教育を行っています。
- ・ 道路交通法の改正により、自転車を利用する全てのかたに対してヘルメットの着用が努力義務化されたことを受け、全国交通安全運動に伴う街頭啓発活動などを通して、自転車の安全利用とヘルメットの着用を呼びかけています。

問い合わせ先
総務部 市民安全政策室
電話：072-724-6750（直通）